

今年は梅雨と台風が同時に来たような夏の始まりでした。
夏の暑い日と、猛烈な雨の日とが交互にやってくる夏ですね。一方で、向日葵がきれいに花開き、セミもうるさい位にあちこちで鳴いています。
グリーンフェアネスでは、この夏も利用者様が元気一杯にリハビリできるよう、スタッフ一同取り組んでいます。今後も、暑い夏には負けずに、身体を動かしていきましょう！！



◎家屋評価の必要性とは??

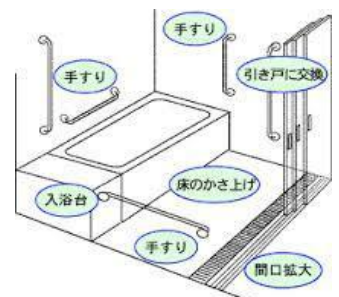
グリーンフェアネスでは、新規の利用者様が利用を開始される前に、理学療法士もしくは作業療法士が利用者様のご自宅を訪問させていただくという取り組みを行っています。

その理由は以下の2点です。

- ・利用者様の家屋環境をしっかりと把握する事で、リハビリプログラムに反映させるため
- ・ご自宅で安心・安全な生活を過ごして頂くため、必要な環境設定を提案させていただく

特に、浴槽のまたぎ動作や玄関の上がり框を昇りにくい方が多いのですが、その高さは各家で様々です。足を上げる筋力を付ける、足の開く角度を拡げるといった運動機能を高める事も重要ですが、家の環境に適したものでなければリハビリの意味を成しません。

その方にあたりリハビリプログラムを作成する為にも、ご自宅を見せて頂き家屋を評価する事で、何センチの高さをまたげれば、浴槽に入れるのか、どこに手すりがあれば入りやすいのか等、その環境にもアプローチをして、適したリハビリ内容を作っていくことが可能となるのです。



体験利用・施設見学 実施中！！

※送迎させていただきます。 ※見学だけでも大歓迎です！

下記まで、ぜひお問合せ下さい。（曜日や日程につきましては、空き状況によりご相談となります）

医療法人社団緑心会 大橋クリニック 通所リハビリテーション
デイケアセンター グリーンフェアネス 担当：今西(いまにし)、安保(あんぼ)

〒664-0028 伊丹市西野3丁目208-2

TEL：072-767-1168 FAX：072-767-1169

<http://www.ryokushinkai.jp/>

フェアネスがお届けするリハビリテーション

第19回

①失語症の分類 ②発語練習

①失語症の分類

・運動性失語

発話量が少なく非流暢、一般には努力性でたどたどしい話し方。言葉の聴覚的理解面は比較的良好に保たれているのが特徴。

・感覚性失語

発話は流暢、一般になめらかな発話の割りに内容には乏しく、言葉の聴覚的理解面が著しく障害されるのが特徴。発話では言い間違い(錯語)が多く出現し、意味不明な新造語もみられる。

他にも、全失語(聞く・話す・読む・書く全ての言語機能が重篤に障害される失語)、健忘失語(言葉が思い出せない、言葉にできないことが特徴)などなど、さまざまなタイプがあります。

②発語練習

フェアネスでは、個別での発語練習は難しいため、集団での発語練習を行なっています。何よりも大切にしている事が、

①ゆっくりとしっかり発音する、②大きな声を出す、③発音する時には、正しい口の形をイメージすることです。

しっかりと発声して頂くために、母音での発声練習を最初に行い、次いで子音での発声練習、最期に記載された文章を復唱するというスタイルで練習しています。

記載された文章は、「アメンボ赤いなあいうえお」といった子音を繰り返すものを使用しており、比較的発語しやすいよう工夫しています。

最初は恥ずかしがって、大きな声を出せない利用者さんも多いですが、スタッフより、事前に専門的な知識や効果をご説明することで納得いただき、すぐに大きな声が出るようになっています。



フェアネスでは、話す事を恥ずかしがらずに、お話しを様々な方と出来る事で、コミュニケーション能力が向上できるように、発語練習にも力を入れています。



ホームページにも情報を発信いたしますので、ぜひご覧下さい。

URL <http://www.ryokushinkai.jp/>

グリーンフェアネス

検索



<発行>

医療法人社団緑心会 大橋クリニック
デイケアセンター グリーンフェアネス
伊丹市西野3丁目208番地-2
TEL:072-767-1168
<http://www.ryokushinkai.jp/>